



快適な都市環境の 創造をめざして



空調企業株式会社 会社案内

商号	空調企業株式会社 [Air Conditioning Enterprise Co., Ltd.]
本社 企画総務部 営業部 技術事業本部	〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町三丁目7番1号 電力ビル本館5階 TEL:022-797-9311(代表)FAX:022-713-6219 E-mail:ku-chyo@ace-cl.jp URL:http://www.ace-cl.jp/
技術事業本部	〒983-0038 宮城県仙台市宮城野区新田四丁目37番44号 TEL:022-239-7571(代表) FAX:022-239-7575
首都圏営業所	〒103-0012 東京都中央区日本橋堀留町1-10-15 JL日本橋ビル203号室 TEL:03-3527-2801 FAX:03-3663-1021
盛岡営業所	〒020-0136 岩手県盛岡市北天昌寺町2番2号 TEL 019-646-7530 FAX 019-646-7336
創業・設立日	創業:昭和49年9月1日 設立:昭和50年8月11日
資本金	40,000,000円
代表者名	代表取締役社長 平舘 久志
従業員数	41名(令和7年1月1日現在)
建設業者許可番号	管工事業:宮城県知事許可(特-2)第9101号 消防施設工事業:宮城県知事許可(般-2)第9101号
ビル管理法令の登録事業	建築物空気調和用ダクト清掃業:宮城県30ダ第1号
業務内容	①空調機器類の販売及び維持管理②冷暖房設備工事③空気調和設備工事④給排水衛生設備工事⑤建築一式工事 ⑥熱絶縁工事⑦消防設備工事⑧環境改善、省エネ、エコ関連製品の製造・販売(空調攪拌装置及び空気攪拌方法 [WindWill]、屋内空気環境改善システム[風美人])⑨前各号に付帯する一切の業務

◆環境対策コンセプト

未来の地球のため、空調企業は新しい技術を取り込み、快適な空気環境を追い求めています。

◆環境活動指針

1. 空調企業は、地球環境に及ぼす影響を考慮し、むだのない設計・施工・保守管理を目指します。
2. 空調企業は、リサイクル・省資源・省エネルギー・廃棄物削減及び汚染物質管理を配慮した活動を推進します。
3. 空調企業は、環境法規を厳守し、地球にやさしい活動を推進します。

工 事

新築の工事
既存建築物のリニューアル工事
(空調・給排水衛生)

メンテナンス

機械設備の予防保全(年間保守)
機器類の点検、整備、清掃

製造

空調機器の設計・製造

機器販売

空調機器類販売
エアフィルター販売
WindWillの販売

所属団体

- ◆ 一般社団法人日本鉄道車両機械技術協会
- ◆ 仙台高等専門学校産学連携振興会
- ◆ 一般社団法人みやぎ工業会
- ◆ 公益社団法人ボイラ・クレーン安全協会
- ◆ 一般社団法人日本空調システムクリーニング協会
- ◆ 公益財団法人産業雇用安定センター
- ◆ 一般社団法人東北経済連合会
- ◆ 一般社団法人宮城県社会保険協会
- ◆ 宮城県防衛協会
- ◆ 宮城県自衛隊退職者雇用協議会
- ◆ 仙台市防犯協会連合会
- ◆ 宮城県自動車事業協同組合
- ◆ 公益社団法人仙台中法人会
- ◆ 公益社団法人宮城県労働基準協会
- ◆ 仙台商工会議所
- ◆ 仙台東地区安全運転者管理者会

◆ 建設業法

管工事施工管理技士（1級）8名、（2級）8名
電気工事施工管理技士（2級）2名
監理技術者 7名
登録冷凍空調基幹技能者（管工事）1名

◆ 電気工事士法

電気工事士（2種）10名

◆ 消防法

消防設備士（甲種 1類）2名、（乙種 1類）1名
危険物取扱者（乙種 3類）1名（乙種 4類）3名

◆ 高圧ガス保安法

冷凍機械製造保安責任者（第3種）2名
冷凍空調工事保安管理者（第3種）1名

◆ フロン排出抑制法

業務用冷凍空調機器 冷媒フロン類取扱技術者（第一種）2名、（第二種）11名

◆ その他

冷凍空気調和機器施工技能士（1級）1名
産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会の収集・運搬課程 1名
JR検修主任技術員認定 3種 空調装置 5名
JR検修主務者認定 3種 空調装置 4名
建築CAD検定 3級 1名
ダクト清掃作業監督者講習 3名
ダクト清掃作業従事者研修 1名

◆ 労働安全衛生法

2級ボイラー技士 2名
有機溶剤作業主任者 9名
石綿作業主任者 10名
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者（旧第二種）5名
ガス溶接作業員 19名
足場の組立等作業主任者 1名
玉掛け作業員（吊上げ荷重1t以上）5名
ボイラー取扱者 7名
研削といしの取替え・試運転作業員 8名
低圧電気取扱者 24名
高所作業車運転者（作業床の高さ10m未満）22名
第二種酸素欠乏危険作業に関する（酸欠・硫化水素）特別教育 23名
足場の組立等特別教育 24名
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育 24名
アーク溶接作業員 2名
クレーン運転者（吊上荷重5t未満）1名
移動式クレーン運転者 1名
ダイオキシン類対策に係る特別教育 8名
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 2名
有機溶剤作業特別教育 16名
石綿取扱作業従事者 3名
ボイラー取扱業務従事者 2名
職長教育・安全衛生責任者教育 12名
職長教育・安全衛生責任者能力向上教育 11名
一般建築物石綿含有建材調査者 3名



保有免許・資格

◆ 建設業法

管工事施工管理技士(1級)8名
管工事施工管理技士(2級)8名
電気工事施工管理技士(2級)2名
監理技術者 7名
登録冷凍空調基幹技能者(管工事) 1名

◆ 電気工事士法

電気工事士(2種)10名

◆ 消防法

消防設備士(甲種)1類 2名
消防設備士(乙種)1類 1名
危険物取扱者(乙種)4類 3名
危険物取扱者(乙種)3類 1名

◆ 高圧ガス保安法

冷凍機械製造保安責任者(第3種)2名
冷凍空調工事保安管理者(第3種)1名

◆ フロン排出抑制法

業務用冷凍空調機器 冷媒フロン類取扱技術者(第一種) 2名
業務用冷凍空調機器 冷媒フロン類取扱技術者(第二種) 11名

◆ その他

冷凍空気調和機器施工技能士(1級)1名
産業廃棄物処理業の許可申請に関する講習会の収集・運搬課程 1名
JR検修主任技術員認定 3種 空調装置 5名
JR検修主務者認定 3種 空調装置 4名
建築CAD検定 3級 1名

ダクト清掃作業監督者講習 3名
ダクト清掃作業従事者研修 1名
一般建築物石綿含有建材調査者 3名

◆ 労働安全衛生法

2級ボイラー技士 2名
有機溶剤作業主任者 9名
石綿作業主任者 10名
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者(旧第二種) 5名
ガス溶接作業者 19名
足場の組立等作業主任者 1名
玉掛け作業者(吊上げ荷重 1t以上)5名
ボイラー取扱者 7名
研削といしの取替え・試運転作業者 8名
低圧電気取扱者 24名
高所作業車運転者(作業床の高さ 10m未満)22名
第二種酸素欠乏危険作業に関する(酸欠・硫化水素)特別教育 23名
足場の組立等特別教育 24名
フルハーネス型安全帯使用作業特別教育 24名
アーク溶接作業者 2名
クレーン運転者(吊上荷重 5t未満)1名
移動式クレーン運転者 1名
ダイオキシン類対策に係る特別教育 8名
有機溶剤作業特別教育 16名
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者技能講習 2名
石綿取扱作業従事者 3名
ボイラー取扱作業従事者 2名
職長教育・安全衛生責任者教育 12名
職長教育・安全衛生責任者能力向上教育 11名



入札参加先一覧（省庁・その他団体）

No.	機関名	有効期限	工事・物品・役務の別	承認番号等	その他
1	国交省 東北運輸局	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
2	国交省 関東運輸局	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
3	国交省 航空局	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
4	国交省 東京航空局	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
5	国交省二管海上保安	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
6	国交省仙台管区气象台	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
7	農林水産省	R 7.3.31	工事	12145	本 管-B931
8	経済産業省	R 7.3.31	工事	0501115230	本 09管-B東北 関東・甲信越
9	環境省	R 7.3.31	工事	2304028899	本 管-A931
10	防衛省	R 7.3.31	工事	2-03-00591	本 管-A931
11	厚生労働省	R 7.3.31	工事	998-002384	本 管-B 931



入札参加先一覧（省庁・その他団体）

No.	機関名	有効期限	工事・物品・役務の別	承認番号等	その他
12	文部科学省	R7.3.31	工事	202813	本 管-B931
13	法務省	R7.3.31	工事		本 管-B931
14	全省庁統一資格	R7.3.31	物品役務	220221000960	本 物-C55 役-C55
15	国交省東北地方整備局	R7.3.31	工事	99-04028899	本 冷暖房C931
16	国交省関東地方整備局	R7.3.31	工事	99-04028899	本 冷暖房C931
17	農水省東北農政局	R7.3.31	工事	910664	
18	農水省関東農政局	R7.3.31	工事	910664	
19	財務省東北財務局	R7.3.31	工事	102153	本 管-A931
20	財務省関東財務局	R7.3.31	工事	901940	本 管-A931
21	最高裁判所	R7.3.31	工事	0043640	本 管-B931 消-***647
22	地方各自治体	R7.3.31	工事		
23	地方各自治体	R7.3.31	物品役務		

◆空調機更新工事

各種エアコンの更新工事、空調機その他各種空調設備関連機器の更新工事を行っております。



◆給排水設備更新工事

給排水衛生設備関連機器、及び各種配管の更新工事を行っております。



空調機点検

- 駆動部の点検作業、異音・振動の有無
- 絶縁抵抗測定、電圧・電流測定
- セクション内の清掃
- 部品の交換・修理



送風機点検

- 駆動部の点検作業、異音・振動の有無
- 絶縁抵抗測定、電圧・電流測定
- 部品の交換・修理



冷却塔点検

- 外板・上部水槽・下部水槽の清掃・洗浄
- 駆動部の点検作業、異音・振動の有無
- 絶縁抵抗測定、電圧・電流測定
- 部品の交換・修理



◆ダクト清掃

快適な環境づくりは、クリーンな空調ダクトから。

外観は素晴らしい建物でも、一步建物の中に入ると不快な臭気を感じたりする場合があります。せっかく多額の資金を掛けた空調設備もこれでは無駄になってしまいます。

臭気だけでなく、ダクト内に溜ったホコリに付着した細菌までも、一緒に吸うことになり健康衛生上よくありません。

最近まで、建築基準・設備管理・環境基準等の法令により、指導・規制が厳しく行われていますが、ダクト内の規制等は放置されていました。しかし、今日では『ダクト』の重要性が注目されるようになり、ダクト内の汚れによる室内空気の汚染・ダクト火災の危険性等、ダクト内の清掃の必要性が重視されるようになりました。

クリーンなダクトで、いつも高原のような爽やかな空気を、胸いっぱい吸いたいものです。



工業用・空調用ダクト清掃の必要性

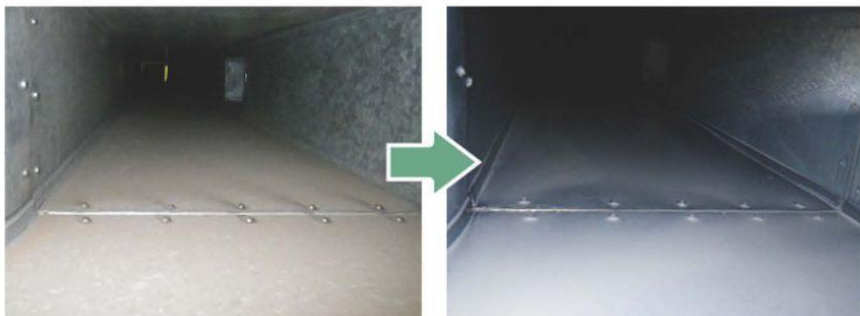
- ダクト内に堆積した"ダスト"により、ダンパーが作動せず、火災時に"ダスト"に引火し延焼の原因となる場合があります。
- 室内の汚染された空気は、ぜんそく等の気管支炎・アレルギー性鼻炎・肺炎・頭痛等を引き起こす原因になる場合があります。
- ホコリ・カビ・バクテリア等に汚染された室内の空気は、病院等の手術処置・医薬の調剤時に問題が起きたり、また特に空気中の浮遊物を嫌うI・C精密機器・薬品等に不良品を発生させる原因になります。レストラン・ホテル・食品加工産業等の衛生面では、特に空気の汚染管理は、重要な問題です。
- ダクト内、あるいは冷暖房機内に堆積した"ダスト"は冷熱効率の低下、冷熱費のアップにもつながります。



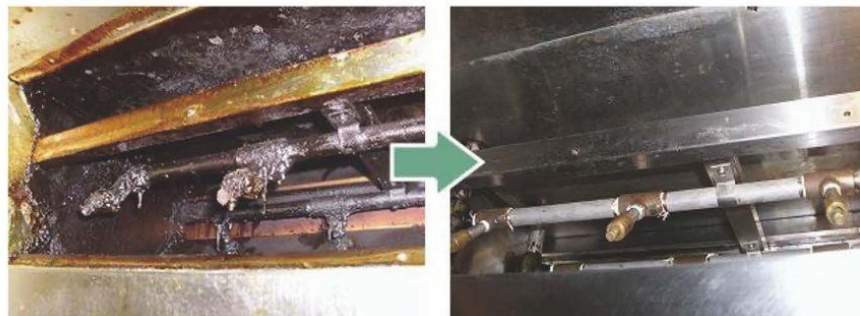
◆ ダクト清掃

ダクト清掃前後の比較

給気系統



厨房フード



排気系統



厨房排気



主な取扱いメーカー

- ・ 東レ(株)
- ・ 日本無機(株)
- ・ (株)忍足研究所
- ・ パナソニック(株)
- ・ 日本バイリーン(株)
- ・ 金井重要工業(株)
- ・ ニッタ(株)
- ・ (株)アクシー
- ・ ケンブリッジフィルターコーポレーション(株)
- ・ 進和テック(株)
- ・ 日本スピンドル(株)
- ・ ミドリ安全(株)
- ・ 東洋空調和(株)
- ・ (株)西部技研
- ・ 空研工業(株)
- ・ (株)東洋紡カンキョーテクノ

1.一般空調用フィルター・中高性能フィルター



プレフィルター



サランネット
フィルター



中性能
フィルター



ろ材交換型
フィルター

2.フィルターユニット



フィルター
ケーシング



中性能
カムケーシング



オートロール
フィルター



ジグザグ型
オートロール
フィルター

3.クリーンルーム用フィルター・クリーンルーム機器



HEPA
フィルター



エアシャワー



サブライ
ユニット



パスボックス

4.ダンパー・吹出口



ダンパー
(丸型)



ダンパー
(角型)



コーン吹出口
(丸型)



コーン吹出口
(角型)



結露防止型
吹出口

※その他、掲載していない製品も多数扱っておりますので、お気軽にご相談ください。



◆冷暖房風を動力とした、 電気を使わない気流攪拌装置



特許 第4071258号

「空気攪拌装置および空気攪拌方法」

WindWillは電気を直接使わず、特許の二重羽根構造ファンにより空調の冷暖房風を動力源として動作するサーキュレーターです。

二重羽根構造ファンは内羽根（受風）と外羽根（送風）が一体構造となっており、同時に回転しながら、それぞれが別の働きを実現するのが特徴です。

冷暖房風は空調機器本体から天井裏に設けたダクトを通じて機器に供給されて、風車が風を受けて回転するように内羽根が冷暖房風を受けて回転、外羽根が機器周辺（天井近辺）の空気を取り込み混合した風を室内に供給する事で、室内空気をかき混ぜて温度差を低減させます。

WindWillは空調機器から離れた冷暖房が届き難い場所に設置します。室内全体の空気がゆるやかに対流することにより、室内の温度差が低減し快適な室内環境を提供します。また、空調機器によってはショートサーキットの低減や分散空調の効果等により空調効率の向上や空調負荷の低下により省エネルギーも提供します。

会社所在地



本社 企画総務部 営業部 第一技術部

〒980-0811
宮城県仙台市青葉区一番町三丁目
7番1号 電力ビル本館5階J
TEL:022-797-9311(代表)
FAX:022-713-6219



新田事務所 第二技術部

〒983-003
宮城県仙台市宮城野区新田四丁目
37番44号
TEL:022-239-7571(代表)
FAX:022-239-7575



首都圏営業所

〒103-0012
東京都中央区日本橋堀留町
1-10-15 JL日本橋ビル203号室
TEL:03-3527-2801
FAX:03-3663-1021



盛岡営業所

〒020-0316
岩手県盛岡市北天昌寺 2番2号
TEL:019-646-7530
FAX:019-646-7336